

令和5年度(2023年度)地域政策推進事業(振興局独自事業(農政関係))

(単位:千円)

振興局	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	事業費
空知	継続	空知スマート農業推進・人財力強化事業	R4 ~ R6	空知管内の基幹産業である「農業」において、人口減少に伴う労働力不足や農業機械によるCO2排出量の削減に対応していくため、Society5.0を実現する未来技術の活用促進及び人材育成・定着を推進し、空知農業の持続的発展を図るとともに、管内の地域活性化及びゼロカーボン空知に寄与する。	2,791
石狩	継続	いしかりの食のブランド化推進事業	R2 ~ R6	石狩管内には、多様な農林水産物やそれらを原料とした加工品など、魅力ある食材が多く存在する。また、石狩管内は食品製造業の集積地であることから、新たな商品づくりの可能性を有する環境にあるとともに、コロナ禍で高まり続ける地域食材への関心と食を通じた環境への意識の高まりから、新たな食の価値の拡大・定着を目指し、各市町村や地域ならではの食の魅力づくりや魅力発信に向けた取組を実施する。併せて、国内外に向けた魅力発信を実施する。	4,107
石狩	継続	いしかり農業Style受入地域づくり事業	R4 ~ R6	石狩農業の将来を見据え、今後急増が見込まれる離農農家の資産(農地等)・技術を次の世代に繋ぐべく、新規就農者を増やすため、地元の受入体制強化を推進し、就農研修生の石狩管内での就業増加を図る。	1,045
後志	新規	しりべしゼロカーボン農業展開事業	R5 ~ R6	生産技術に関する実証と販売活動における人材育成を通じて化学肥料・農薬の低減に取り組み、農業分野におけるカーボンニュートラルの実現と農業経営の持続的な発展の両立を目指す。	1,295
胆振	継続	いぶり・食ブランド推進事業	H29 ~ R6	胆振管内の食の魅力を上向きさせ、消費拡大を図るため、地域住民や道内外など幅広く「胆振の食」を発信する取組を行い、胆振管内の食産業の発展や販路拡大に繋げる。	855
胆振	継続	いぶり人材育成・産業活性化推進事業	H29 ~ R6	胆振地域の経済を支える人材の育成・確保を図るとともに、就業環境の整備や経営の安定化へ向けた取組を進める。また、ゼロカーボン北海道の実現に向け、森林吸収源対策の充実・強化を図るための人材の育成・確保を図る。	660
日高	継続	新規就農者育成・確保事業	R4 ~ R6	日高が持つ「全国一の馬産地」「温暖少雪な気候風土」「港・空港に近い立地」といった強みを生かし、新規就農者の育成・確保に取り組み、地域の活性化を図る。	1,364
日高	継続	日高軽種馬産地活性化推進事業	R4 ~ R6	日高管内の基幹産業である軽種馬生産について、持続可能な生産体制づくりが必要なため、軽種馬生産の構造改革を進めるとともに、ホッカイドウ競馬の支援のほか、「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献する馬産地日高の推進により、持続可能な地域産業の振興を図る。	1,881
渡島	継続	渡島の多様性を活かした次世代を支える農業労働力確保推進事業	R2 ~ R6	人口減少社会に対応した持続的な農業を確立するため、渡島地域の営農実態に即した新技術の普及や次世代の渡島地域を支える多様な担い手の育成・確保を図る。	1,249
渡島	継続	おしまスタイル・都市と農山漁村バトンリレー事業	R2 ~ R6	農業・農山漁村の活性化を図るため、各機関と連携して、管内にある豊富な地域資源を最大限に活用した教育旅行や体験観光を通じた都市と農村の交流、農畜産物の高付加価値化や地産地消等の取組を推進する。	444
檜山	新規	ひやま農林業持続的発展推進事業	R5 ~ R7	ひやまの農林業を持続的に発展させるため、次代を担う人材の育成や労働力確保、農畜産物や地域樹種であるスギの高付加価値化・利用拡大に係る取組を推進する。	1,458
上川	継続	かみかわ農業持続的発展推進事業	R2 ~ R6	良質な農産物を安定的に供給するため、主要作物の生産性向上・高品質化等に向けた取組を推進するとともに、ゼロカーボン北海道の実現に向け、冬期の無加温ハウスでの野菜生産を推進する。 【重点施策】シンポジウムを開催し、農作業のドローン置き換えによる有用性や先進事例を管内農業者等へ周知し、ドローン活用の機運醸成を図るとともに、農業普及活動の高度化に向け、Web配信体制を整備し情報発信等を行うことで、ICTを活用した普及活動の強化を図る。	2,261
上川	継続	地域とコラボ！上川農業担い手総合推進事業	R2 ~ R6	上川農業の次世代を担う意欲的な人材の確保・育成を図るため、地域の関係機関等が連携して、体験事業や研修事業といった新規参入希望者等の獲得・育成に向けた取組を実施する。	930
上川	継続	ゼロカーボン促進型農業生産基盤整備支援事業	R4 ~ R6	農畜産物の生産性を向上する農業生産基盤整備の理解や効果的な利活用を推進することにより、温室効果ガスの排出削減・抑制効果を増大させる。	391
留萌	新規	るもい式スマート農業推進事業	R5 ~ R7	労働力不足の解消と「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、中山間地域である「るもい」に適したスマート農業技術の体系化や普及のための取組等を推進する。	954
留萌	新規	るもいニューファーマー活性化推進事業	R5 ~ R7	るもい地域を支える担い手を確保・支援するため、農業法人を活用した新規就農に関する新たな仕組みづくりや、高校生を対象とした留萌管内への就農意識の醸成、若手・女性・法人といった担い手同士の交流機会	827
留萌	新規	るもい「アグリ」ブランド共創推進事業	R5 ~ R7	全道で唯一となる「1振興局1JA」の強みを活かし、8市町村とJA、振興局が一体となって、特色ある「るもい産農畜産物」のブランディング強化や販路拡大などに取り組みるとともに、ポストコロナを見据えた農畜産物の消費拡大を実施する。	5,134
宗谷	新規	はじめよう！てっぺん宗谷の酪農人プロジェクト	R5 ~ R7	就農希望者や農業系大学生等を対象に管内への誘致に向けたPR活動を行うとともに、若手農業者等を対象とした研修・交流会の開催や、農村の魅力伝えるPR資材の作成と農業者及び学生等との交流会の開催に取り組む。	3,800

振興局	新規・継続	事業名	事業期間(年度)	事業概要	事業費
オホーツク	継続	オホーツクあぐりテロワール魅力発信事業	R3 ~ R5	オホーツク農業・農村・農畜産物の魅力を再発信し、認知度向上、付加価値向上に取り組むとともに、消費者への理解醸成を図り、管内農業・農村・農畜産物の応援団を増加させる。	1,869
オホーツク	継続	オホーツクスマートアグリ推進事業	R3 ~ R5	ICTやロボット技術を活用して省力化・高品質の農業生産を図るスマート農業技術や、農業生産工程の管理手法であるGAPの取組などにより、効率的で生産性の高い農業を推進する。	682
オホーツク	継続	農村を支える多様な担い手確保推進事業	R4 ~ R6	農業・農村地域においては担い手不足が深刻化する一方、コロナ禍で農業や地方への移住が目まぐるしく、従来型の大規模畑作・酪農だけでなく、多様な就農形態の可能性を示すことにより、新規就農者及び雇用労働者の確保を目指す。	714
十勝	継続	十勝ゼロカーボン推進事業			4,535
		とちかち「ゼロカーボン」ネットワーク連携・普及促進事業	R5 ~ R7	「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、環境の保全・適性利用や豊富な地域資源による再生可能エネルギーの活用について地域の住民や企業等に対し普及啓発を図るとともに、自発的な行動変容を促す。	1,591
		「ゼロカーボン北海道」に資する再生可能エネルギー促進事業	R4 ~ R6	・「ゼロカーボン北海道」の実現に向け、小学生親子向けのミニセミナーや工作教室の開催、エネルギー消費の大きい事業者へゼロカーボン専門人材の派遣やセミナー等を開催する。 ・「次世代自動車研究会」を活用し、啓発活動やEV導入支援及び各種データ分析・公表による気運醸成を行う。	675
		十勝農業イノベーション加速化事業	R4 ~ R6	人口減少に伴う労働力問題の顕在化と合わせて気候変動に伴う災害の頻発やコロナ禍など農業を取り巻く環境が大きく変化する中で、先端技術の導入や多様な担い手の確保、十勝ブランドの強化、環境負荷軽減の取組を通じて農業のイノベーションを加速化させ、環境と調和した生産性と持続性が両立した農業の確立を目指す。	1,237
		オール十勝・森と木のゼロカーボン普及啓発事業	R4 ~ R6	豊富な森林資源や木育活動の輪を活かし、森林の育成や木質バイオマス等の利用を通じたゼロカーボンの普及啓発を推進する。	1,032
十勝	継続	農業分野における人材確保対策事業	R3 ~ R5	労働力不足が課題となっている農業分野の労働力・担い手を確保するため、新卒者や異業種からの転職希望者等を対象とした説明会の開催などにより、幅広い人材を農業に誘導し、労働力の確保を図る。	1,113
十勝	継続	十勝地域輸出拡大促進事業	R3 ~ R5	十勝管内の主要産業である農畜産物の更なる販路拡大を図るため、輸出を検討している事業者を対象とした相談会や関係団体との意見交換を行うなど、輸出促進に係る取組を実施する。	662
十勝	新規	ポストコロナに向けた農畜産物需要回復事業	R5 ~ R7	ポストコロナ過での十勝管内の農畜産物の需要の変化を見据え、牛乳・乳製品、牛肉の消費拡大事業の取組を進める。	883
釧路	継続	輝ける北の大地で羽ばたく根釧酪農チャレンジ事業	R2 ~ R6	「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や地域の将来像の実現に向け、草地型酪農の推進、担い手の育成確保、高付加価値化の推進に係る取組を進め、地域の強みを活かした取組を推進する。	4,414
釧路	継続	くしろ木造畜舎促進プロジェクト事業	R4 ~ R6	「ゼロカーボン北海道」の実現に資する森林資源の循環利用促進のため、地域材の利用促進として、木造畜舎の普及に向けた取組を推進する。	445
釧路	継続	担い手の確保・人材育成等を通じた地域産業の振興事業	R3 ~ R5	生産年齢人口の減少に伴い、管内基幹産業の農林水産業や関連企業、地域経済を支える中小・小規模企業の担い手不足が懸念されているため、事業者や教育機関に対するニーズ調査や管内事業者をPRする取組を実施し、人材の育成・確保に向けた取組を強化する。	655
根室	継続	人と草を育む持続可能型ねむろ酪農推進事業	R2 ~ R6	根室地域の酪農分野における新たな担い手の確保や省力化の推進を図るため、新規就農者や農業人材の育成確保、草地整備施工時期の分散化、中小規模経営の省力化に向けた取組を実施する。	1,233